



「第3回 宮園小チャレンジ・コンテスト」の結果について

廿日市市立宮園小学校
校長 中谷 一志

1・2月に募集した「第3回 宮園小チャレンジ・コンテスト」(通称:チャレ・コン)に、様々なことに自分から進んでチャレンジした18名の児童から13作品(共同制作含む)の応募がありました。審査結果は次のとおりです。

1 最優秀チャレンジ賞

1～3年生の部

◎3年1組 棚田 珠来里 さん「今と昔の生活のうつりかわり」

《校長コメント》

社会科で今と昔の生活の様子の違いの学習をしたことがきっかけで、学習したこと以外にどんな生活の移り変わりがあったのかについて興味を持ち、調べたそうです。自分でアンケートを作ってから、そのアンケートを9～88才の方に答えてもらい、その結果を一覧表にととても分かりやすくまとめています。

(棚田さんは、第1回から第3回まで全て最優秀チャレンジ賞に選ばれました。すごい！)

4～6年生の部

◎4年1組 与座 心落 さん「コロナよぼうすごろく」

《校長コメント》

新型コロナウイルス感染予防を楽しくマスターするためのすごろくを考えたそうです。まずは、その発想がユニークで感心しました。「手をあらった。2ますすすむ」「マスクをしわすれた。2ますさがる」といったものだけでなく、「あまびえ」も登場させています。そして、最後は「コロナよぼうをマスターした。あがりへ」とあり、遊びながら予防で大切なことをマスターできるように工夫しています。



2 優秀チャレンジ賞

1～3年生の部

◎3年1組 角本 明日華 さん「ゴミの分けかた・リサイクルした物」

◎1年1組 池内 莉里 さん「リリちゃんのだいはっけん」

4～6年生の部

◎4年1組 池亀 綾乃 さん「友達関係」

◎6年1組 岩岡 優芽 さん・平尾 優果 さん・平舛 菜月 さん・吉村 茜音 さん・

(撮影) 川村 衣良 君 「NiziU ダンス」

3 総評

第1回10人、第2回16人、そして今回は18人から応募がありました。興味のあることをまとめたものや工作などの作品に加え、今回は、ダンスを踊って撮影した作品、苦手な算数の問題に1カ月間ずっと取り組んだなどのチャレンジもありました。18人の皆さん、ナイス・チャレンジでした。そのチャレンジ精神をいつまでも大切にしてください。